

ゆずり葉の 木漏れ日

<特別支援・発達支援>

2024年8月26日発行
第3号

<http://www.yobokyoiku-academy.com/>

巻頭言

今年もランドセルの広告を目にするようになりました。小学校入学に胸膨らませている子どもたちの様子が目に浮かびます。一方で、「小1プロブレム」という言葉をご存知の方も多いのではないでしょうか。小学校生活に適應できない状態が続くことを表した言葉です。文部科学省では、子どもが幼稚園、保育所から小学校へ円滑に移行できるように「幼保小の架け橋プログラム」を推進し、問題の解決を目指しています。

本アカデミーでは、児童発達・放課後等デイサービス施設管理者、保護者、教員が話題提供者となり研修会を実施することとなりました。子どもたちが直面する課題を乗り越えるための方策が見つかることを願っています。



予防教育科学アカデミー理事 堀川富美

ー「特別支援・発達支援研修会」開催のご案内ー

就学前から考える1年生・通常学級でのサバイバル

通信第3号では、研修会に先立ち、当日の話題提供者4名のプレメッセージを掲載しています。ぜひ裏面をご覧くださいとともにも多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2024年10月5日（土）14:00～15:30 オンライン（zoom）にて

対象：幼稚園・保育所から小学校への移行について関心をお持ちの保護者の皆さま
プログラム：

1. 発達に凸凹がある子を支えるサポーターが感じている
保育園 幼稚園 小学校と移行する時期のあれこれ
2. 私が体験した保育所から小学校移行のあれこれ
3. 通常学級入学後の移行に伴う環境変化
4. 1年生2学期から気をつけてあげたいこと
5. とても大切なワンポイント・レッスン



「境界域知能児の生涯発達の視点から、現在を観ること」

*参加は無料ですが、お申し込みが必要です。



<https://forms.gle/uGJGeh1UJDmRmHow5>またはQRコードからお手続きください。

「発達に凸凹がある子を支えるサポーターが感じている
保育園 幼稚園 小学校と移行する時期のあれこれ」



話題提供 青木 直人

皆様、こんにちは。今回は、発達に凸凹がある子どもを支えるサポーターの視点から、保育園や幼稚園、小学校へと移行する時期の課題と支援方法についてお話しさせていただきます。具体的な事例を交えながら、日常的な支援の工夫や、移行期における重要なポイントについてご紹介します。悩んでいる方々が少しでも「これならできるかも」と感じられるような実践的な情報をお届けできたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

「私が体験した保育所から小学校移行のあれこれ」

話題提供 藤崎 由基

スーパーで手をつないで買い物できないなと感じて4歳のころから発達相談に通い始めた次男。保育所の年長さんになってピカピカの1年生を迎えるにあたり担任の先生から特別な支援をしてくれる学級に進むか普通学級に進むかの判断をしてくれる行政機関に相談してみてもどうかというお話が6月頃にありました。特別支援学級に通うことに決めたのが入学直前の2月です。悩みに悩んで迷いに迷った私の体験をみなさまにお話しできればと思います。



「通常学級入学後の移行に伴う環境変化」

話題提供 永井 明子

うちの子は診断こそ受けていませんが、1月生まれで発達も遅く、1年生で受け始めた発達相談では、複数の発達障害の傾向がある、知的にもボーダーラインで、大学進学は考えなくても良いんじゃないですか？高校も定時制や通信もありますよ、等々、いろいろ言われてきています。ですが保育園時代は先生方やクラスのお友達のおかげで、なんとか楽しくサバイバルしていました。ところが、小学校入学と共に、それまでは何とか後ろからついていけていたのが、できないことだらけに！お兄ちゃんの入学時に受けた衝撃に対する対策（親のサバイバル）とともに、少しでも小学校1年生の1学期を子ども自身が楽しくサバイバルできる対策について、お話できればと思います。

「1年生2学期から気をつけてあげたいこと」

話題提供 畑下 眞修代

一人ひとりのお子さんは、いろいろな困り感を持ちながらがんばって学校に来てくれています。緊張して迎えた小学校入学の時期を無事に乗り越えてホッとしているこの時期こそ、今後、乗り越えていくのに課題となるいくつかの事についてお話しさせていただきたいと思います。自分からは困っていると言えなかったり、それほど意識していなかったりしているお子さんが、もっと生き生きと学校生活を送れるように、少しでも困り感を共有したり一緒に対策を考えたりできるヒントになればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



お知らせ

予防教育科学アカデミーでは、子育てや教育上の困りごとの相談を常時メールにて受け付けています。皆さまからのご相談に応じて専門家がご答えいたします。下記までどうぞご相談ください。

ご相談窓口：yobokyoiku.academy@gmail.com（お名前は必ずご記入ください）

【お問い合わせ】

特定非営利活動法人 予防教育科学アカデミー <http://www.yobokyoiku-academy.com/>

